

第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に関する地区懇談会 発言要旨

	開催日	地区	発言内容	回答内容
	1月24日	浅科	なし	-
1	1月25日	浅間	佐久市の人口が推計より増えたとのことだが、増えた理由が分かれば教えて欲しい。 都会の人達から見ると長野県は魅力的。佐久市は昔は出て行ってしまふところだったのが、今は入っていくところという印象に変わってきている。	佐久平駅前にマンション等が建ち、商業集積が進んだことで、働く場や住む人が増えたのが一つの要因。 その他、空き家バンク等の取組みを行っているが、利用者の声を聴くと、田舎だが、交通の便が良く、外からは「佐久市はいいところ」と見られているのも要因と思われる。
2	1月25日	浅間	佐久市は、都会から見ると環境が良い、水が美味しい、空気が良い。環境の面でいうとゴミ問題も重要。 アンケートを見ると、「ごみ・リサイクル」は重要だが満足度が低いが、転入した人や若い人達にとって、分別が細かすぎ面倒というのが原因では。 新しいゴミ焼却場ができるの話だが、あまり細かく分別しなくて済むようにしてもらいたい。	これから候補地が決まる段階で、分別方法も含め今後の検討課題。期待に添えられるよう努力してまいりたい。要望として承らせていただく。
3	1月25日	浅間	文化会館のようなものを今後造る予定はあるのか。	住民投票を実施した際、市長が在任中は文化会館の建設はしないということを表明しているので、この間は建設しないということでご理解願いたい。
4	1月25日	浅間	将来都市像や副題にもあるが、一番大事なのは住んでいる人間。基本理念の「人の絆、まちの絆」とある。ハード面だけではなくソフト面をどのように生かしていくのか。	「ひとの絆・まちの絆で築く文化発祥の大地」を総合計画の基本理念としており、ソフト面についても計画に生かせるよう努力してまいりたい。
5	1月26日	東	市民ニーズを汲み上げるために、ワークショップ等は平日昼間ではなく、夜間で開催してほしい。また、日程調整をするためにも日時を決めて事前に案内してほしい。	開かれた市政を進めようとしているので、いただいた意見も参考にし、今後検討してまいりたい。
6	1月28日	白田	以前に政策投資銀行の藻谷氏の講演があり、佐久市の売り場面積は増えているが、売上げが下がっているのとのデータを示していた。 小売業の販売額は良いという説明をしていたが、実際は違うのでは。	他市と比較すると良い数値を示しているが、資料にあるとおり小売業の年間販売額は減少しており、楽観的に捉えてはいない。
7	1月31日	中込	どちらかといえば住みやすいとあるが、働く環境の満足度は低い。工場専用地域は、時間をかけても工場を誘致して働く場を提供し、税収を上げるための場所。少子高齢化が進み、税収が下がる中で支出も増えるのに、工場専用地域を減らすということはおかしい。長期的な視点で物事を考えてもらいたい。	市に対する自主財源確保・雇用創出に関する意見として承らせていただく。

	開催日	地区	発言内容	回答内容
8	1月31日	中込	総合計画の中で、雇用機会をつくり税収を上げる目的をもって事業計画を進めるといふ方向性に関しては同意見。アンケート結果を踏まえ、みんなの意見を聞く機会は今後も設けて欲しい。	総合計画の基本構想の柱の「100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出」の中で、「企業誘致と技術力の強化・人材育成による産業基盤の強化」という施策項目を設けており、引き続きこの方向で施策展開を図ってまいりたいと考えている。足りない点等があれば、3月15日までにご意見をいただきたい。
9	1月31日	中込	農地の保護と都市化の兼ね合いで、農振地域をどう考えていくのか。お金をかけて圃場整備した所も、昔からの農振地域だが上下水道が整備された所も個別に対応しているが、実態として住宅化が進んでいる地区は、都市計画を定めた方が良いのでは。	土地利用については、都市計画法のみならず様々な土地利用の規制があるが、限界もある。佐久市は高速道路が新たに通るといった特殊事情もあり、現在、担当部署において新たな土地利用に係る計画の見直しを進めており、貴重なご意見として承らせていただく。
	2月1日	野沢	なし	-
10	2月2日	望月	基本構想の柱の施策項目の中に、「効率的かつ安定的な農業経営の推進」とあるが、今問題となっているTPPに加盟すると、我々のような小規模農家はやっていけない。 「商店街活性化の推進」については、既存商店街はどこも活性化したとは言い難い。佐久平駅前が賑やかになったかもしれないが、大きな店舗は県外資本が多く、利益が県外に流出してしまうことを危惧している。 「企業誘致」については、どれだけの企業が誘致されたのか疑問。基本構想の柱にしているのだから、力をいれてほしい。 また、有害鳥獣による農業被害について、市でも真剣に考えていただきたい。	貴重なご意見として承らせていただく。農業、商店街活性化、企業誘致等のご意見であることから、経済部を中心に施策展開を図ってまいりたい。
11	2月2日	望月	この懇談会は、市民が佐久市をこうしたい、市に対してこうしてほしいという要望を言う場か。 市民が直接市の窓口に出向いたり、議員を通して議会で取り上げてもらったりする方法との住み分けは。	その通り。現状や課題に関する意見等を頂き、それを持ち帰って検討する中で、基本計画に位置付け、事業展開を図ってまいりたい。また、計画の素案がまとまった段階で、このような地区懇談会を開催したいと考えている。 佐久市として大きな方向を定めるにあたり、従来は、総合計画審議会や議会の提言・質問等を参考に行政が作成してきたが、今回は、まず市民の皆様の意見を広く聞いたうえで、計画を作っていくことを趣旨としている。
12	2月2日	望月	「水と緑きらめく自然と共に生きる快適環境の創出」とあるが、水は重要であり興味も持っている。また、鳥獣被害の関係で山林の整備、動物との共生も考えていかなければいけない。山林の整備を重点的に取り上げてほしいが、経済的に成り立たないため、疎かになっている感じがする。	治水も含め、山林・水は大切なものだと認識しており、貴重なご意見として承らせていただく。

## 第一次佐久市総合計画後期基本計画に関する地区懇談会

地区懇談会（文化会館予定地後利用に関する説明会と同時開催）

日程	地区	会場	参加者数
1月24日(月)	浅科	浅科福祉センター 2階 ホール	40人
1月25日(火)	浅間	浅間会館 2階 大会議室	33人
1月26日(水)	東	東会館 2階 大会議室	18人
1月28日(金)	臼田	あいとぴあ臼田 1階 ホール	39人
1月31日(月)	中込	公民館本館(研修センター) 1階 大会議室	48人
2月1日(火)	野沢	野沢会館 1階 多目的ホール	68人
2月2日(水)	望月	駒の里ふれあいセンター 1階 ホール	90人
小 計			336人